



あせらず落ち着いて学び 笑顔でつながり 頑張るしずぎに成長する 正しい判断力を持った勇気のある子どもの育成

【今回の学校だよりは、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。(-_-)】

校庭で観察会をする児童の皆さんと先週の水曜日くらいから蝉（ニイニイゼミ）の声を聴いていたそのような朝に児童会の皆さんと教室をグループミーティングでつなぐ記念すべき令和8年度

伊岐須小の第1回のオンラインの全校朝会が開催されました。

児童会の皆さんと担当の山縣先生と新野先生に私は、次のようなお願いを1学期初旬にしていました。「児童会の皆さんの活躍する姿を全校朝会を実現してほしいので熱中症で倒れてはいけなくて、グループミーティングで全校朝会を実現していただきませんか？」すると、委員会活動で児童会の皆さんと内容を検討された山縣先生と、新野先生は、運営委員会や終礼や職員会議を経て、教務の森方先生や安田教頭先生と連携され、今回児童会役員の代表のいぬまるいっせいさんと、なかやまあいさんのリーダーシップでオンラインの全校朝会を実現してくださいました。

いぬまるさんも、なかやまさんもアナウンスもばっちりでしたし、有望な未来がその一瞬一瞬に垣間見えました。教室の聴く態度も筒抜けでしたが皆さんが集中して聴いてくださったり、リアクションにこたえてくださる様子もうかがえたりてうれしい時間の共有でした。職員室の先生方に見守られる中の素敵な時間でした。9月もまだまだ暑いので、オンラインで実現出来たら幸いです。

ちなみに私は、ゴミを捨てる外部の方にメッセージの伝え方のお話と、捨てるは人が困るところにごみを捨てるようなことでしか自己主張できない卑怯な人にはならないでほしいという気持ちと、残り9日だけど、すっきりと休みを迎えるためにもいいスタートを切るためにも、言われないやなことを主張するだけではなく、自分が言ってしまった傷つける言葉や行動を人から言われる前に謝る勇気や先生方にはそのような「心の洗濯会」的な時間を設けてほしいとお伝えしました。勇気をだして謝ってくれたお友達には・・・その時には「いいよ」ではなく、「2度と言わないでね！」

をきっぱり伝えるようにアドバイスしました。もうひとつ「石を投げることのおそろしさ」についてもお話ししました。きっと伊岐須っ子のみなさんは理解して楽しい夏休みを迎えてくれることを期待しております。(-_-)☆

明日7日（火曜）を入れて夏休みまであと9日（給食は8回）です。楽しい夏休みや、2学期にいいスタートダッシュを切るためにも、残りの学校生活で、1学期のまとめを先生方や自分自身でしっかりしましょう！児童会から代表委員会で話合った報告を終わります！！

目標！



「たなぼたの日」にちなんだ給食室の先生方からプレゼントの日でした。「ラッキースターゲット体験」できたことに・・・

気づきましたか？それは？

たくさんのお友達に「セタスター&セタハートいりうおそうめん汁」テラックス&サービスデーでした。あすはその「たなぼた」の日です。

このようなハートフル給食室は世界に数校だけだと思います。

伊岐須小給食室の先生方ありがとうございました。

p.s. ラッキースター給食（ハヤシライスかカレーライスの日）との違いは、学年にたった一人1人に1つだけの星形のニンジンが入ります。また、学校通信でラッキーな方名の方についてのご紹介と表彰があります。

※ 昨年度も伊岐須小の給食室の先生方は、時々、ニンジンの調理の際にたくさんの星やハートなどの型を抜いてお料理されていたことを4月のおわりだったでしょうか。私がラッキースター給食をお願いした時に栄養教師でいらっしゃる池之上先生からお聴きしたことがあります。時々また、「ハートフル給食開催」の時はご紹介させていただきます。



通知表「のびゆく こども」の年2回配付について（再添付）

先日6月17日（水）に標記の件につきましてテトル配信しておりましたが、学校通信にも掲載させていただきます。

深緑の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。さて、本校では令和8年度より、これまで各学期末（年3回）に配付しておりました通知表について、下記のとおり年2回の配付に変更することといたしました。この変更は、単に回数減らすものではなく、より充実した教育活動と、お子様の成長をきめ細かく見守るための工夫であります。何卒趣旨をご理解くださいますようお願い申し上げます。本変更により、教職員がお子様一人ひとりと向き合う時間をより一層確保し、日々の授業改善やきめ細かな生活指導に注力できる体制を整えてまいります。

1 変更の内容



これまで学期毎（年3回）にお渡ししておりました通知表を「前期」と「後期」の年2回の配付といたします。

○ 前期配付：10月2日（金） 後期配付：3月24日（水）

2 変更の目的



（1）継続的な指導と評価の充実

これまでの学期ごとの評価では、特に1学期や3学期の期間が短く、学習の成果を十分に定着させ、評価に反映させることが難しい面がありました。評価を前期・後期にすることで、学習指導期間を長く確保し、お子様の小さな成長や努力の過程をよりじっくりと見取り、評価に繋げることができます。

（2）きめ細かな懇談の実施

通知表がない1・2学期（夏季休業前など）には、懇談会を充実させ、学習状況や学校生活の様子を丁寧にお伝えする機会を設けます。

3 その他

（1）5・6年生の評価について⇒5・6年生の評価については、よりきめ細かな評価を行い、中学校教育へのすみやかな接続を目指すために、5段階評価とします。なお、1～4年生については、これまで通り3段階評価を行います。

（2）通知表の形式について⇒通知表の形式（評価項目等）に大きな変更はございませんが、見方の詳細については別途、前期配付前にお知らせいたします。

福岡県内の状況

昨年度筑豊地区理事で福岡県の校長会に参加をしておりました関係で全市町村の代表校長と懇談することができました。その中で、通知表を年1回制の市もありますが、政令市である北九州市は2回制、中学校も2回制。福岡市でもほぼ半数以上の学校が2回制、南筑後・北地区後のほとんどの市が2回制で今も授業に学期最後まで子ども達の授業に集中していらっしゃいます。夏の懇談会で保護者の方とお話することを楽しみに日々子ども達と笑顔で教育に集中して取り組まれているそうです。近い市では田川市さんも2回制で実践を積み重ねています。（〽）